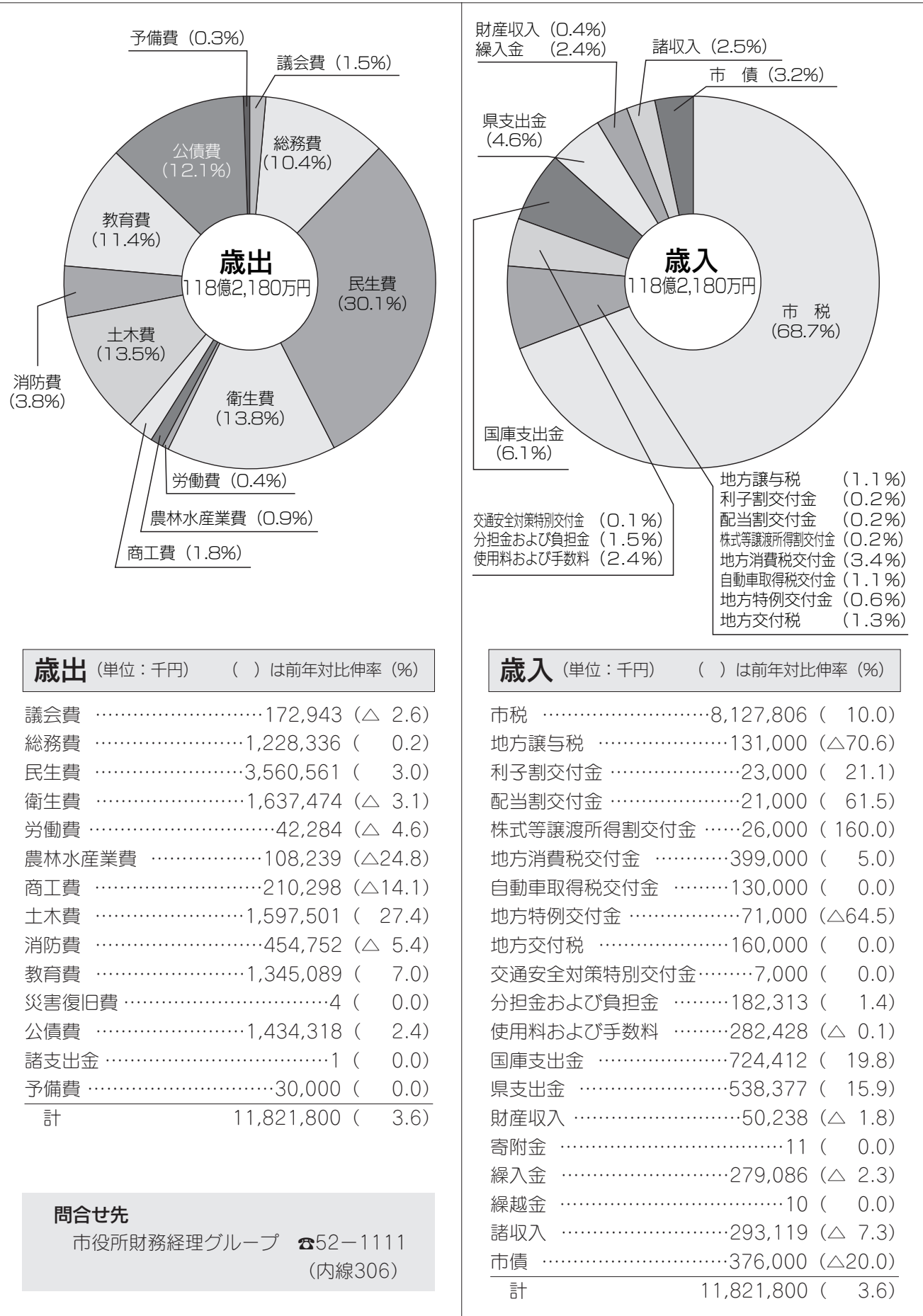


一般会計の内訳



平成19年度当初予算決定



一般会計は、118億2,180万円で、前年度に対して3.6%の増となっています。3年目となる構造改革および市民の皆さんと約束をしたマニフェスト事業をさらに推進し、市民の皆さんにとって、真に必要なものを選択と集中により配分した予算編成としました。

主な事業では、「地域にできることは地域で」をスローガンに、まちづくりに必要な権限・財源を地域に移譲する地域内分権事業を推進します。また、旧北部幼稚園を改修して（仮称）子育て支援情報センターを設置し、さらなる子育ての推進を図ります。さらに、環境・リサイクルや環境学習の拠点となる（仮称）高浜エコハウスの平成20年4月オープンに向けた準備を行います。

特別会計の内訳

●国民健康保険事業	30億7,252万円
●土地取得費	2億9,039万円
●老人保健	22億7,098万円
●公共下水道事業	11億1,830万円
●公共駐車場事業	2,705万円
●介護保険	19億2,951万円

企業会計の内訳

●水道事業会計	10億3,921万円
●病院事業会計	16億5,623万円

予算早わかり

■予算
一般に一定期間における収入・支出の見積りであると同時に支出額と支出の内容を制限する拘束力をもっています。予算は、市長が議会に提案し、議会の議決によって成立します。

■一般会計予算
市の会計の基本となるものです。市税収入を主な財源として、福祉の充実や道路の整備など市の基本的な施策に要する経費の合計です。

■特別会計
特定の事業を行う場合、その特定の歳入を特定の歳出に充て、一般会計と別に経理する会計です。高浜市では、現在国民健康保険事業など6つの特別会計があります。

■企業会計
民間企業と同じように、独立採算制を原則とする事業を経理する会計です。